

液状化ポテンシャルサウンディング試験結果図

業務件名	液状化対策関連地質調査業務委託その15				調査位置	千葉市美浜区真砂五丁目34番地先(袖ヶ浦第1緑地)				解析基準名	建築基礎構造設計指針(2001)							
地点番号	P-25	孔口標高	T.P. +3.39 m	地下水位	GL -2.88 m	調査年月日	2012年12月14日											
	N_d 値		細粒分含有率 (%) F_C				動的せん断強度比 τ_1 / σ'_z				地震時せん断応力比 τ_d / σ'_z				液状化に対する抵抗率 $F_L [(\tau_1 / \sigma'_z) / (\tau_d / \sigma'_z)]$			
深 度 (m)	0 10 20 30 40 50		0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100				0.0 1.0 2.0				0.0 1.0 2.0				0.0 1.0 2.0			

【備考】
 ①GL-9.0m以深のNd値で前後の深度に比べて低下する部分は1打撃あたりの貫入量が非常に小さいため読み取りエラーが生じている影響です。
 ②GL-9.0m以深の目視読み取りによるNd値(換算N値)は26~56回です。